

カトレア

2020 Summer

120
令和2年

Cattleya

川内市医師会立市民病院



令和2年7月7日 ちゅうりっぷ園七夕祭り

CONTENTS

特集Ⅰ 鹿児島県医師会功労賞受賞

特集Ⅱ 新人紹介

地域医療連携室だより vol.11

NEWS

身体に優しい健康レシピ

リレーエッセイ

基本理念

私たちは、地域の中核病院として、急性期医療を推進し、安全で信頼される医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、信頼され満足される医療を目指します。
2. 質の高い急性期医療を推進し、地域救急医療へ貢献します。
3. 地域包括ケアシステムの推進に伴い、地域医療機関と連携し、地域完結型医療の確立とリハビリテーションの充実を目指します。
4. 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、チーム医療の充実に努めます。

患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 自分の病気について納得するまで十分な説明を受け、その上で検査や治療を選択すると共に医療機関を決定する権利があります。
3. 個人の情報は保護される権利があります。
4. 自分の診療内容について知る権利があります。

鹿児島県医師会功労賞受賞

令和2年度鹿児島県医師会功労賞表彰を当院の職員が受賞しました。

これは、鹿児島県医師会において、永年にわたり本県の地域医療の充実・向上のために貢献した個人や医療機関等の功績をたたえるものです。

今後とも、当院は受賞した職員をはじめ、地域に根付いた医療機関として、救急医療のみならず、地域医療の向上と発展に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

鹿児島県医師会功労賞

院長 石部 良平



「川内市医師会立市民病院副院長、院長を歴任され、行政、消防等と協力し川薩医療圏の地域医療と救急医療体制の充実に尽力するとともに、いちき串木野市医師会・薩摩郡医師会の救急医療体制にも献身的に取り組み、地域医療の発展向上に多大な貢献をされた。」

(鹿児島県医師会被表彰者御名簿より)

鹿児島県医師会長感謝状 (看護業務功労)

看護師 長井 砂都美

中野 智子

尾ノ上 昭男

「医師会員の医療機関に勤務する看護職員等で、永年にわたり衆の模範となり功績顕著と認められ、地域医療の推進に多大の功績をあげられた。」

(鹿児島県医師会被表彰者御名簿より)



鹿児島県医師会会長感謝状(看護業務功労)受賞について

副看護部長
医療安全管理部
長井 砂都美

この度は、「鹿児島県医師会会長賞（看護業務功労）」をいただき、心より感謝申し上げます。福岡で看護師となりましたが、看護師としてほとんどの時間を鹿児島で過ごしてきました。いくつかの病院で、看護師として、医療人として教育を受け、今日に至っています。医療制度も病院の体制も大きく変化しました。しかし看護師がやるべきこと、根本は変わらないのだと考えています。超高齢化、多死社会など今後さらに厳しい状況が続いていきますが、何かあった時には、お手伝いできるよう、今後も学び続けていけたらと思います。



鹿児島県医師会会長感謝状(看護業務功労)受賞について

医療安全管理部
感染制御部門
中野 智子

今回、鹿児島県医師会会長感謝状（看護業務功労）をいただき、心より感謝しております。県内で看護師として勤務し30年余り経ちますが、これまでを振り返ると、手術室や感染管理と少し特殊な分野ではありましたが、自分自身とてもやりがいを持って楽しく仕事に取り組んでこれたと思います。これまでお世話になった方々に感謝し、定年まで残された期間を頑張っていきたいと考えています。引き続きよろしく願いいたします。



鹿児島県医師会会長感謝状(看護業務功労)受賞について

4階東病棟
尾ノ上 昭男

この度、『看護業務功労賞』を頂き、ありがとうございます。私は、川内看護専門学校を卒業後、川内市医師会立市民病院が開院（H5年）すると同時に入職し、現在まで27年間の歳月が経過することに驚いています。只々、事故無く日々の業務遂行することだけで精一杯でした。受賞は私にとって身に余る栄誉であるだけでなく、27年間を振り返る良い機会となりました。

入職当初、男性の看護師は私を含め2名だけで、配属された部署も〔手術室〕でした。手術室は看護学校の実習でも殆ど経験が無く、緊張の連続だったと記憶しています。その後は色々な病棟に勤務させて頂き、多くの事を学ぶことが出来ました。その間にも男性看護師は年々増え続けて、現在では33名となっています。入職時の事を考えると想像も出来なかったことです。男性看護師の諸君、これからの〔市民病院〕は君たちの働き次第だと考えます。自己研鑽を怠らず、看護はもとより職場環境の改善に努めて欲しいと思っています。

新人紹介

新人さん
いちっしや〜い



4月～6月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介します。
どうぞよろしくお願いいたします。



上坊 翔太
循環器内科 医師

令和2年4月1日付けで循環器内科に赴任いたしました。平成24年に鹿児島大学を卒業後、鹿児島市立病院で2年間初期研修を行い、平成26年に鹿児島大学心臓血管内科に入局しました。その後鹿児島医療センター、鹿屋医療センターで勤務し、今回こちらに赴任いたしました。薩摩川内地区での勤務ははじめてであり、ご迷惑をおかけすることも多々あるかもしれませんが、少しでも貢献できるように精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



川浪 優
循環器内科 医師

令和2年4月1日より当院循環器内科に赴任致しました。平成29年に鹿児島大学を卒業し、2年間鹿児島市立病院で初期研修を行った後、令和元年に鹿児島大学心臓血管内科に入局致しました。不慣れなことも多く、当科上級医の先生方だけでなく、他科の先生方や病棟スタッフ、事務の皆様にもご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、任された仕事には責任を持ち、目の前の患者様のために精一杯尽力して参りますので、よろしくお願いいたします。



堂園 美香
脳神経内科 医師

2020年4月より脳神経内科に赴任いたしました。2015年に鹿児島大学を卒業後、2017年に鹿児島大学脳神経内科に入局しました。その後は鹿児島大学病院、国立病院機構南九州病院、鹿児島市医師会病院で勤務しておりました。前病院では神経変性疾患などを扱うことが多く、当院の脳卒中疾患をはじめとする救急疾患の多さに圧倒される日々ですが、諸先生方にご指導いただきながら、薩摩川内地区の医療に貢献できるように精進して参りますので、よろしくお願いいたします。



重久 彩乃
脳神経内科 医師

令和2年4月より当院脳神経内科に赴任いたしました。出身は伊佐市で、平成27年に鹿児島大学を卒業後、鹿児島大学病院で2年間の初期研修を行い、平成29年に鹿児島大学脳神経内科に入局しました。前任地は鹿屋のおぐら病院で、2年間勤務しておりました。薩摩川内地区での勤務は初めてとなります。まだまだ不慣れなことも多くご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早くお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



砂永 祐介
呼吸器内科 医師

令和2年4月より呼吸器内科に赴任いたしました。薩摩川内市での勤務は初めてになります。平成18年に鹿児島大学を卒業後、鹿児島市立病院や今給黎総合病院、鹿児島厚生連病院などに勤務しておりました。前任地は鹿児島大学病院で、半年間の外来業務、1年間は入院患者様の肺癌などの呼吸器疾患の治療を行ってきました。当地区の医療事情や患者様の病状に即した呼吸器診療が行えるように努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



田村 浩子
呼吸器内科 医師

令和2年4月より当院呼吸器内科に赴任しました。平成28年に大分大学を卒業し、鹿児島大学病院での初期研修を経て平成30年に鹿児島大学呼吸器内科に入局しました。これまで鹿児島大学病院、南九州病院に1年間ずつ勤務しました。当院に勤務して2ヶ月間が経ち、救急患者の対応等で大変なこともあります。病院スタッフ全体が一丸となって取り組んでいて、とても活気があり自分も頑張らなければと感じる日々です。薩摩川内市での生活も居心地が良く日々楽しく過ごしています。薩摩川内地区の地域医療に貢献できるよう努力して参りますので、よろしくお願いいたします。



大野 文也
外科 医師

令和2年4月より当院外科へ赴任しました。平成29年に鹿児島大学医学部を卒業し、鹿児島医療センターで2年間の初期研修後、平成31年に鹿児島大学心臓血管・消化器外科学に入局しました。当院赴任後、各スタッフに多くのお気遣い頂き、大変働きやすい職場環境に恵まれていることに感謝しています。これから外科医として多くの症例を学び、少しでも薩摩川内地区の医療に貢献できるよう、日々努力して参りますのでよろしくお願いいたします。



生駒 真一郎
外科 医師

令和2年4月より当院外科に赴任しました生駒真一郎と申します。平成28年に熊本大学を卒業後、高校まで過ごした鹿児島の地に戻り、平成30年に鹿児島大学小児外科に入局しました。ここ数年は成人の方々を中心とした病院で勤務しており、昨年は霧島市立医師会医療センターで外科、小児外科の両方に所属しておりました。卒業後の初期研修では済生会川内病院で勉強させていただいたこともあったため、薩摩川内市で生活を過ごすのは2回目です。最近ではコロナウイルスの影響で、あちこちに出かけるのは難しくなっていますが、落ち着いたところに薩摩川内地区の美味しいお店や、近隣の温泉に行けたらと思っています。成人から小児、術前から術後まで総合的に診ることができるように今後も努力し、薩摩川内地区の医療に貢献できるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



樋渡 貴昭
脳神経外科 医師

令和2年4月より、貞村先生の後任として、鹿児島大学病院から当院脳神経外科へ赴任いたしました。これまで、鹿児島市立病院や今村総合病院、霧島市立医師会医療センター、鹿屋医療センターなどで勤務経験があり、卒後10年目になります。特に脳血管障害についての診療が重要な役割と考えていますが、脳卒中専門医、脳血管内治療専門医として、薩摩川内地区のみなさまのお役に立てればと思います。田實先生のもとで直達手術の修練・勉強ができることを非常に楽しみにしております。前任の貞村先生や久保先生がされていた血管内治療の質も維持できるよう努力してまいります。当院は地域施設との連携が非常に取れていて、院内スタッフも熱心に仕事に取り組まれている印象で、非常に働きやすい印象があります。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、薩摩川内地区の地域医療に貢献できるよう頑張っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



松田 大樹
脳神経外科 医師

令和2年4月より当院脳神経外科に赴任致しました。平成31年に鹿児島大学脳神経外科に入局しました。前任は大学病院でした。川薩地域という広い範囲で脳卒中の患者様に携わる当院の役割はとても重要なことだと感じています。脳卒中は予期せぬ時に発症することが多く、患者様の気持ちの整理がつかないことが多いですが、患者様に寄り添いながら最善の治療ができるように努めていきたいと思っております。部長の田實先生、前任からご指導いただいている樋渡先生、脳卒中グループである脳神経内科の先生方にご指導いただきながら、薩摩川内地区の医療に貢献できるように頑張りたいと思っております。若輩者ですがどうぞよろしくお願い申し上げます。



堀之内 駿
整形外科 医師

令和2年4月より、整形外科 高野先生の後任として赴任いたしました。平成26年に鹿児島大学を卒業後、奄美大島にある鹿児島県立大島病院で2年間の初期研修を行い、平成28年に鹿児島大学整形外科に入局しました。前年は宮崎県の小林市立病院で勤務しました。外傷や骨折がメインに、人工関節など積極的に取り組もうと思っております。薩摩川内地区の医療に少しでも貢献できるように努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



藤崎 拓郎
医療技術部 部長

令和2年4月に、医療技術部放射線課の大久保部長の後任として入職しました。こちらに来て、いきなり新型コロナウイルスや透視装置更新などの有難い洗礼を受けまして、「うっ」という間に2か月経ちました。以前の勤務先、大学病院と違い、先生方や看護師さん、事務の方々の顔が見え(とは言ってもまだお名前と顔が一致していませんが(詫))、横の繋がりが強く、非常に理想的な働きやすい職場環境であると感じています。通勤は鹿児島から片道1時間10分かけて通っています。最初は大変だろうと思っていましたが、早寝早起きの健康的な生活を送れ、道中にさくらやあじさいなど季節の花や、たぬき、いたち、いのしし(何と鹿も出るらしい、馬がいたら、(笑))と、今まで気付かなかった楽しみが増えています。大学病院一筋(笑)に35年間勤めていたこともあり、「井の中の蛙大海を知らず(焼酎の大海なら知っています(笑))」状態ですので、ご迷惑をおかけするとは思いますが、これまでに培ったものを生かし、医師会立市民病院のため、医療技術部のため、そしてなりよりも川薩地域のために微力ではありますが、頑張るつもりですので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



揚野 さやか
4階東病棟
看護師

4月から働かせていただいています。1日でも早く環境に慣れ、仕事を覚えたいと思います。初心に戻り頑張っていこうと思いますので、よろしくお願い致します。



早瀬 友香
4階東病棟
看護師

4月より入職いたしました。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、日々、知識・技術を高め成長したいと考えております。少しでも早く、役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



吉村 純
4階西病棟
看護師

4月より入職致しました。分からない事も多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、一日でも早く仕事を覚えられるように頑張ります。ご指導のほど、よろしくお願い致します。



松山 陽紗美
4階東病棟
看護師

4月より入職しました。初めて体験することばかりで、ご迷惑をかけると思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



山崎 栞

薬剤部
助手

5月より入職いたしました。慣れない事ばかりでご迷惑をおかけしますが、1日でも早く仕事を覚えるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



森田 祐奈

総務コンサル課
庶務

6月より入職致しました。慣れないことばかりで、ご迷惑をおかけすると思いますが、1日でも早く仕事を覚えられるように頑張りますので、よろしくお願い致します。



大田 さくら

4階東病棟
看護助手

6月より入職致しました。少しでも早く仕事を覚えられるよう頑張ります。よろしくお願い致します。



上池 久美子

総務コンサル課
コンサルジュ

6月よりコンサルジュとして勤務させていただいております。不慣れな点やわからない事も多い為、ご迷惑おかけすることと思いますが、ご指導の程よろしくお願い致します。



原 蘭 萌

外来
看護師

6月15日より入職致しました。初めての外来勤務で慣れないこと、分からないことも多く、ご迷惑をおかけしますが、ご指導よろしくお願致します。



岩元 美由紀

薬剤部
助手

6月下旬より薬剤部助手として入職させていただきました。不慣れな点も多く、日々勉強の毎日ですが、少しでも早く仕事を覚えられるよう努力したいと思いますので、ご指導の程よろしくお願い致します。



看護部だより

ひまわり

Vol.65



ミニナラティブ

地域包括ケア病棟 看護師 森田 沙央里

70代男性、COPDにてHOT導入あり当院フォロー中の患者様を受け持ちました。COPD終末期と診断されておりました。呼吸状態は日に日に悪化し家族と相談、BIPAP導入を行うことになりました。しかし本人の拒否が強くすぐに外してしまいました。圧迫されることを苦痛に感じていたようです。何度か説明し装着しましたが、拒否が強く、ご家族にも相談したうえでBIPAPは装着せず、酸素投与のみで様子を見ていくことになりました。本人は帰宅願望が強く、自宅退院を検討していましたが、日に日に病状が進行し、亡くなられました。

私は患者様との関わりについて振り返りました。COPDは可能な限り早期に診断し、治療を開始すれば呼吸機能の低下を防ぎ、QOLやADLを維持することが可能といわれています。文献にCOPDの終末期はQOLの向上とADLの維持には多職種専門科がかかわる医療チーム主体の包括的・全人的医療が望まれるとありました。主治医や病棟スタッフには関わり方について相談したり、意見を聞いたりしていましたが、ほかにもPT、OT、薬剤師、栄養士、MSWさん等スタッフとも積極的にカンファレンスができたら、よりよい終末期を過ごすことができたのではないかと考えました。今回受け持った患者様だけでなく、他の患者様に関しても多職種連携を図り、退院支援・援助ができたと思います。スタッフの皆さん、いろいろ相談させてください。よろしくお願い致します。

※ナラティブとは・・・「narrative」物語、叙述すること

地域医療連携室だより vol.11

連携室業務について、今回は連携室室長・事務業務についてご紹介しました。今回は連携室副室長の業務、MSWの仕事内容について紹介いたします。

連携室副室長の内容

- ・ 病床運営（ベッドコントロール）
- ・ 院外の訪問看護や医療機関との連携
- ・ いいせんリンク（バイタルリンク）の連携の事務局
- ・ 医師会員からのご要望への対応
- ・ 院外の医療機関との連携（ご挨拶に対応・挨拶実施）
- ・ 各地域連携パスの出席（いいせんネット・訪問看護会議参加など）
- ・ 地域連携系の会議の出席
等、外に向けて発信されるものへも参加。



MSWの仕事内容

MSWとは

社会福祉士資格または精神保健福祉士資格という国家資格取得者の総称として、「ソーシャルワーカー」という呼称がありその中でも医療機関で働いている人達のことを「メディカルソーシャルワーカー（MSW）」と呼んでいます。なお資格を有していなくてもソーシャルワーカーと同様の業務に就くことはできますが「相談員」等の呼称となります。

当院では5名の社会福祉士と1名の看護師が各診療科に分かれ下記の業務を行っています。

- ① 入院中病棟で相談があった場合の対応
- ② 外来患者からの相談の対応

相談内容は

- ・ 医療や福祉制度に関する相談
- ・ 在宅支援に関する相談
- ・ 心理的、社会的問題に関する相談
- ・ 受診や受療相談
- ・ 地域関係機関（医療-福祉-保健-行政機関）からの問い合わせ調整
- ・ 癌に関する相談
- ・ セカンドオピニオンに関する相談
- ・ 退院や転院相談
- ・ 医療費支払い困難に関する相談



各診療科担当

外科・消化器内科・脳神経内科→中園
 整形外科→丸田・福田
 循環器内科→大田

脳神経外科→川畑
 呼吸器内科→内山

連携室スタッフ一同、地域医療機関との連携の架け橋となれるように日々頑張っています。
 よろしくお願いたします。

ちょこっとクイズ (更生医療編)

問題:「更生医療」とは障害を軽減し、または代償することにより身体障害者の日常生活を容易にするための医療のことを言い、更生に必要な自立支援医療費の支給を行うものである。医療費の自己負担は原則1割(世帯の所得水準等に応じてひと月当たりの負担に上限額異なる)となるが、次のうち、更生医療の対象疾患はどれか。

- ① 視覚障害(白内障 → 水晶体摘出手術)
- ② 聴覚障害(鼓膜穿孔 → 穿孔閉鎖術)
- ③ 内部障害(心臓→ペースメーカー埋込み手術)



答え ①②③ ○ ※ただし更生医療を申請する為には、身体障害者手帳の交付を受けた人・手帳の障害を除去、軽減する手術等の治療により確実に効果が期待できる人、この2つの条件が必要。

ちゅうりっぷ園 日よけネット新設



園児達の紫外線・熱中症対策として、院内保育所に日よけネットを設備しました。紫外線は直接注ぐだけでなく地表から反射し、身長が低く地表に近い子ども達を紫外線から守ってあげる必要があります。これからはガラガラと太陽が照りつける夏の時期も、元気よく園庭で遊ぶことができると思います。

ちゅうりっぷ園 野菜栽培



ちゅうりっぷ園では、食育活動のひとつとして、野菜栽培に取り組んでいます。なすび、パプリカ、ジャンボピーマンなど沢山の野菜が収穫できたら、みんなでおいしい料理を作りたいと思います。



NEWS

Sendai Medical
 Association Hospital
 April - June



今月のスマイル

第48回

身体に優しい健康レシピ



ニガウリの肉詰め

エネルギー：224kcal、塩分 0.6 g (1人分)

作り方

- ① ニガウリは約1cmの輪切りにして、種とワタをスプーンで取り除き内側に片栗粉をつける。
- ② 豚ひき肉、みじん切りにした玉ねぎ、卵、塩、こしょうをボウルに入れしっかり混ぜ合わせて肉だねを作る。
- ③ ②で作った肉だねをニガウリに詰める。
- ④ フライパンにオリーブオイルを入れ中火にかけ、肉詰めに並べて焼く。
片面に焼き色がついたら裏返し、蓋をして弱火で5分ほど火が通るまで蒸し焼きにする。
- ⑤ 火が通ったらポン酢をまわしかけて、強火にして全体にからめる。
- ⑥ お皿に盛りつけて、かつお節をトッピングして出来上がり♪



材料(2人分)

- 豚ひき肉……………120g
- 玉ねぎ……………1/3個
- 卵……………1/2個
- 塩……………少々
- こしょう……………少々
- ニガウリ……………1本(約250g)
- 片栗粉……………大さじ2
- オリーブオイル…適量
- ポン酢……………適量
- かつお節……………適量

栄養メモ

ニガウリは6月から8月が旬の夏野菜です。苦味があり苦手な方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

この苦味は、モモルデシンという成分によるものです。消化液の分泌を促したり胃の粘膜を保護する働きがあり、夏バテをしやすいこの時期にも、胃の働きを活発にしてくれます。

苦味を和らげたい方は、塩もみをしたり、茹でるなどの方法もありますのでぜひお試しください♪

栄養管理部 京田由望

リレーエッセイ

「私の活力」

臨床検査課

山平 華那恵

私は今年で入職4年目になります。今年から臨床検査課にも2人の新人が入職し、今までは違う新しい雰囲気の仕事をしています。

そんな私にはまっているのはKPOPアイドルグループのBTS(防弾少年団)です。日本ではバンタンという名称で親しまれており、その中でも私の推しはキムテヒョンです。彫刻のような整った顔とライブ中の表情の豊かさが魅力です。

今年2月の京セラドームで開催されたファンミーティングでは席が前から7列目という神席が当選し、今年の運は使い果たしたと思っています。そして、メンバー全員と目があいました。先輩にそのことを話すと「周りの人はみんな同じことを言っているはず」といわれましたが、私はそう思いません。三時間の公演の間、興奮がとまらず、あっという間に終わってしまいました。

今年にはコロナウイルスの流行で6月に予定されていたライブが中止になり、とても残念ですが、日々メンバーが投稿するSNSや動画をチェックしてメンタルケア及び日々の仕事へのモチベーションにつなげています。

私はライブに行けるといのが仕事への活力になっているためコロナウイルスの迅速な終息を願いながら、仕事を頑張っています。そしてBTSにはやく会いたいです。